

小松 亮太

アルゼンチン  
ギタートリオ

# タンゴの原点

2026.6.20 (土)

熊本市健軍文化ホール 14:00 開演 13:30 開場

チケット  
(全席自由)

前売券 / 一般 4,000円 25歳以下 2,000円 (当日券は各席+500円)

※車椅子席：一般 3,000円、25歳以下 1,500円 (当日も同額)

※未就学児入場不可

プレイガイド

熊本市健軍文化ホール (TEL.096-368-1221)

大谷楽器上通本店 (TEL.096-355-2248)

# 小松 亮太 バンドネオン

1973年東京都足立区出身。

高校時代より才能を発揮し、18歳で伝説的歌手である藤沢嵐子の1991年のラスト・ステージではバンドネオン・ソロで伴奏を担当。1998年、ソニーミュージックよりCDデビュー。以来、アルバムは25枚以上を制作。

カーネギーホールやアルゼンチン・ブエノスアイレスなどで、タンゴ界における記念碑的な公演を実現している。

特にアルバム「ライブ・イン・TOKYO～2002」がアルゼンチンで高く評価され、2003年にはアルゼンチン音楽家組合（AADI）、ブエノスアイレス市音楽文化管理局から表彰された。

2015年にリリースした大貫妙子との共同名義アルバム『Tint』は、第57回輝く！日本レコード大賞「優秀アルバム賞」を受賞。

作曲活動も旺盛で、フジテレビ系アニメ『モノノ怪』OP曲「下弦の月」、TBS系列『THE 世界遺産』OP曲「風の詩」など多数を手掛けている。

2021年には430ページに及ぶ書籍「タンゴの真実」（旬報社）を上梓。ラジオ番組「小松亮太の音楽世界旅行」の司会進行も務めている。



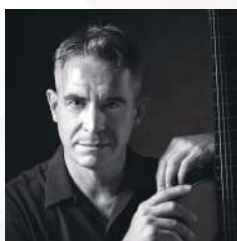
オフィシャルサイト

<https://ryotakomatsu.net/>



## ゲスト／福井 浩気 バスギター

2009年に渡仏し、オルネー＝スー＝ボワ県立音楽院（パリ近郊）にて音楽研究資格、オー＝ド＝フランス高等音楽学校（リール）にて国家音楽家専門資格及び国家音楽教育資格を取得。また、アルゼンチンギタリストのディエゴ・トロスマンやシロ・ペレス各氏の指導を得て、アルゼンチンタンゴの追求も行う上、バンドネオン奏者のルイズ・ジャリュと「Duo FUKUI-JALLU」を結成し、ミュールーズのタンゴフェスティバル「Le Printemps du Tango」やパリの「Tango Paris Banlieues」等に出演する他、フランス国内で多数演奏活動を行う。



## ゲスト／レオナルド・ブラーボ ギター

アルゼンチン共和国生まれ。国立ロサリオ大学芸術学部音楽学科卒業後、欧米各地で活躍、ギタリスト、作曲家として数々の賞を受賞。2004年日本デビューリサイタル、以降継続的にリサイタルを開催。2010年レオナルド・ブラーボ タンゴ楽団を結成。とりわけ祖国の音楽であるタンゴ、フォルクローレに造詣が深い。  
公式ウェブサイト▷ <https://guitarbravo.wixsite.com/leonardobravo>



## ゲスト／アリエル・アッセルボーン ギター

アルゼンチン出身のギタリスト・作曲家。1998年バラデロ音楽祭で優勝を果たし、2003年より拠点を日本へ移す。自作曲のアルバムが高い評価を得るほか、大萩康司氏ら著名演奏家への委嘱や共演も重ねている。2018年チャマメ国際コンクール作曲部門優勝、2025年ノゴヤ市国際ギターフェスティバルで優勝。南米音楽の真髄を伝える稀有なアーティストとして多方面で活動を展開している。